

中期経営計画期間における配水状況・財務状況

平成28年10月
(平成27年度実績)

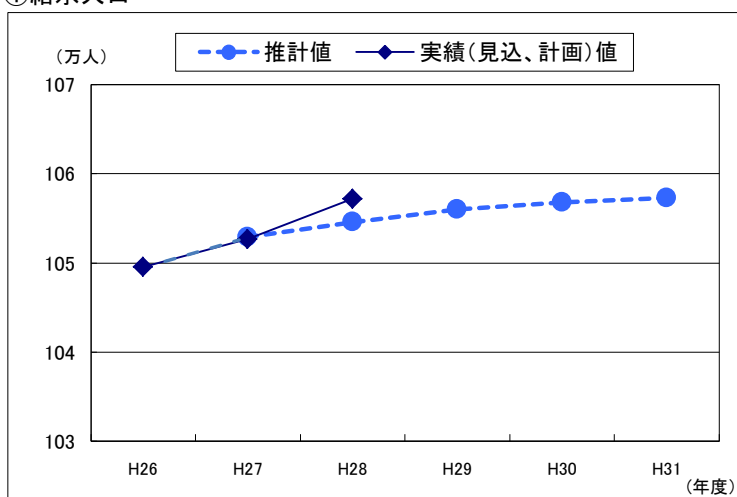
1. 配水状況

【1】配水実績と計画

項目	年度	【参考】	中期経営計画期間				
		計画前年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
		(実績)	(実績)	(見込)			
給水人口 (人)		1,049,573	1,052,692	1,057,200			
一日平均配水量 (m ³ /日)		328,294	328,626	326,410			
一日最大配水量 (m ³ /日)		363,807	365,543	363,100			
年間総配水量 (m ³)		119,827,165	120,276,944	119,139,650			
年間有収水量 (m ³)		112,856,490	113,353,413	112,467,450			

【2】中期経営計画策定時の推計値と現況との比較

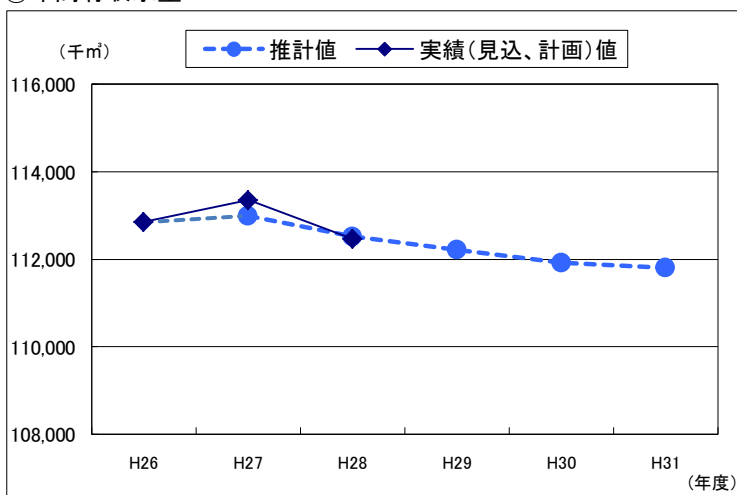
①給水人口



平成27年度実績値は概ね推計値通りとなりましたが、平成28年度は推計値を上回る見込みです。



②年間有収水量



平成27年度実績値は推計値を約36万m³上回りましたが、平成28年度は概ね推計値通りとなる見込みです。



※ 上記①、②の推計値は、中期経営計画に掲載している配水計画値(平成26年12月推計)です。

※ 上記①、②の実績(見込、計画)値のうち、平成26年度、平成27年度は実績値、平成28年度は見込値です。

2. 財務状況

【1】収益的収支の状況

(単位:百万円)

区分		年度	【参考】	中期経営計画期間					
			計画前年度	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
収益的 収支	収入	給水収益		25,448	25,561	25,447			
		水道加入金		1,171	1,159	1,094			
		他会計補助金		370	335	346			
		長期前受金戻入		1,396	1,403	1,328			
		その他		1,439	1,254	1,248			
		計		29,824	29,712	29,463			
	支出	人件費		2,939	3,011	3,619			
		物件費		6,369	6,817	7,969			
		受水費		6,946	6,337	6,528			
		減価償却費		7,301	7,320	7,491			
		支払利息		1,464	1,367	1,324			
		その他		5,134	1,251	858			
		計		30,153	26,103	27,789			
		当年度純損益(税込み)		△ 329	3,609	1,674			
	当年度純損益(税抜き)		△ 830	3,033	818				
	その他未処分利益剰余金変動額		31,433	—	—				
	利益剰余金 (△ 欠損金)		30,603	3,033	818				

※ 消費税及び地方消費税込みの額です。ただし、当年度純損益(税抜き)、その他未処分利益剰余金変動額及び利益剰余金については消費税及び地方消費税抜きの額です。
 ※ 平成26年度のその他未処分利益剰余金変動額314億34百万円は公営企業会計制度の見直しによるものです。数字上では利益剰余金が増加しておりますが、新たな現金収入が発生する訳ではないため、会計制度見直し前と比べて経営実態に変化はありません。
 ※ 平成26年度の利益剰余金306億3百万円については、全額を資本金に組み入れました。平成27年度の利益剰余金30億33百万円については、14億3百万円を資本金に組み入れ、16億30百万円を減債積立金に積み立てました。

【2】資本的収支の状況

(単位:百万円)

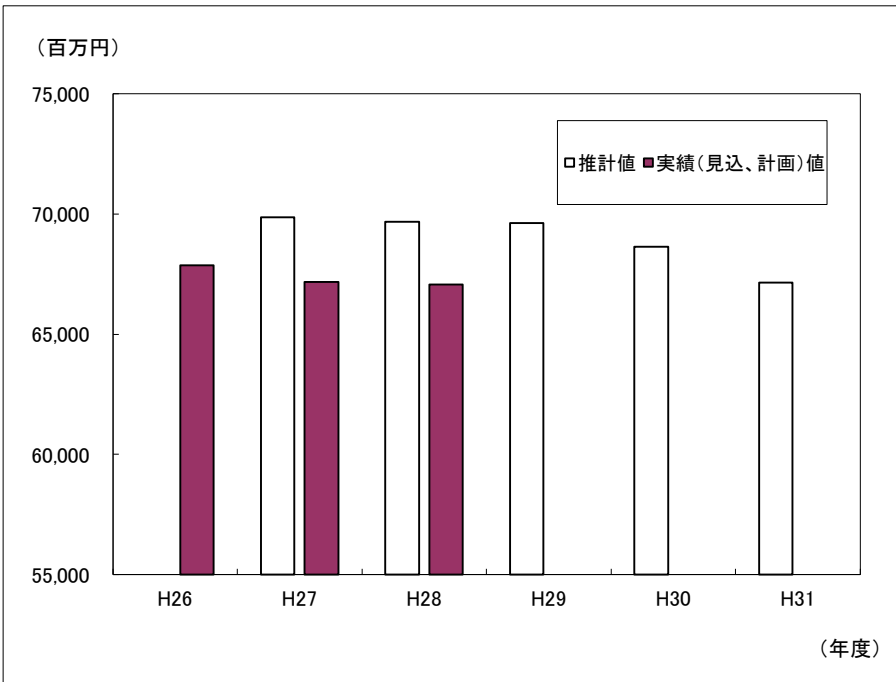
区分		年度	【参考】	中期経営計画期間					
			計画前年度	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (見込)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
資本的 収支	収入	企業債		3,020	4,135	5,300			
		出資金		496	665	890			
		国庫補助金		124	216	848			
		その他		515	543	365			
		計		4,155	5,559	7,403			
	支出	建設改良費		8,013	8,894	12,330			
		企業債償還金		5,078	4,837	5,392			
		その他		0	0	0			
		計		13,091	13,731	17,722			
		収支差額		△ 8,936	△ 8,172	△ 10,319			
	補てん財源		14,120	15,055	15,214				
	累積資金剰余額		5,184	6,883	4,895				
	企業債残高		67,866	67,164	67,072				

※ 消費税及び地方消費税込みの額です。ただし、補てん財源、累積資金剰余額及び企業債残高については消費税及び地方消費税抜きの額です。

※ 平成28年度の資本的収支は、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額を含まない額です。

【3】中期経営計画策定時の推計値と現況との比較

①企業債残高

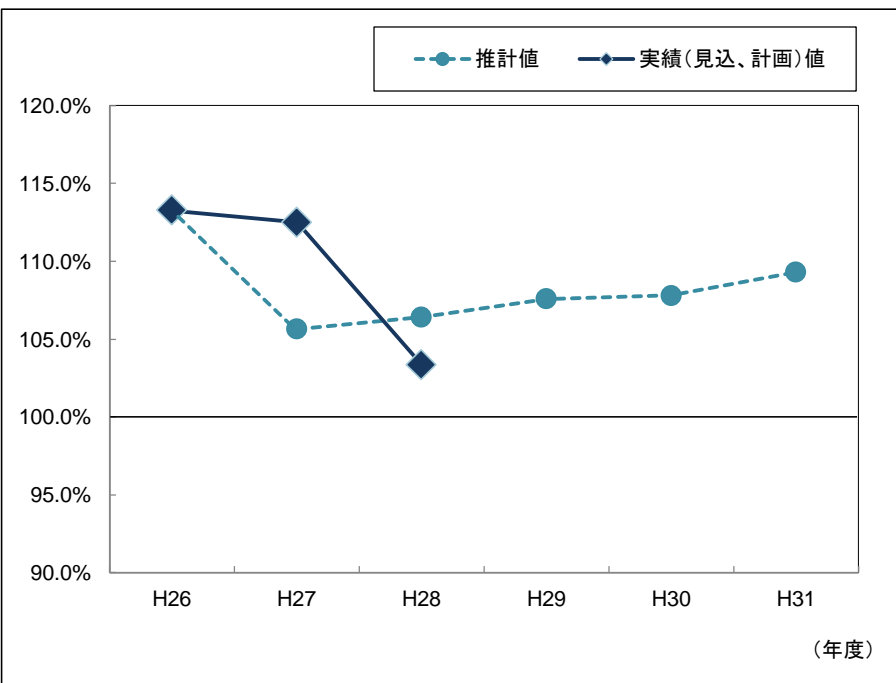


平成27年度実績値は推計値を約26億9千万円下回っており、財務状況の安全性が着実に高まっていることが分かります。

※企業債
水道施設などの建設、改良などに要する資金に充てるために発行する地方債で、一般企業における社債及び長期借入金にあたりません。



②経常収支比率 (中期経営目標)



平成27年度実績値は前年度をやや下回ったものの、100%以上であることから、財務状況は健全であると言えます。

※経常収支比率
経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上の場合は良好な経営状態であるといえます。



※ 上記①、②の推計値は、中期経営計画に掲載している財政収支計画に基づく値(平成27年3月推計)です。
 ※ 上記①、②の実績(見込、計画)値のうち、平成26年度、平成27年度は実績値、平成28年度は見込値です。